

2024年度 基礎研修Ⅲスケジュール

(2024年4月6日時点)

※下記スケジュール等は、開催時に変更となる可能性がありますので、ご注意ください。

- …課題(事前・中間・事後)
- …eラーニング視聴
- …集合研修(オンライン・Zoom)

科目群		課題名	形式	講師等	日程	時間	注意事項	備考	進捗管理用
実践評価・実践研究系科目Ⅰ群	実践評価・実践研究系eラーニング	① 視聴前チェック	eラーニング視聴		自宅学習 視聴・提出期限 2024年 5月24日	講義80分 テスト 講義80分 テスト 講義80分 テスト	●eラーニング視聴後、非会員の方・他県からの振替受講の方は、受講証明書をメールに添付して提出		
		② 対人援助と事例研究							
		③ 事例研究の基本枠組み							
		④ 事例研究の方法としてのケースカンファレンス							
ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ群	ソーシャルワーク理論系事前課題	【実践事例演習Ⅱ 報告会】事前課題 基礎研修Ⅱで実施した、ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ「実践事例演習Ⅱ」を改めて振り返り、「ソーシャルワークの展開過程」をふまえた上で、自ら現在実践している事例のうちひとつを、書式に沿ってA4用紙1〜2枚程度にまとめてください。 報告書の作成にあたっては、アセスメントから支援目標の設定、計画の実行、モニタリングなどについて個人の要素や組織内での連携に留意してまとめてください。作成した報告書は、実践事例演習Ⅱ報告会で、全員に発表してください。 ※現在、実施していない方は、過去の実践を改めて振り返り、報告書を作成してください。 ※今までに一度も実践経験のない方は、「基礎研修ⅢワークブックP21」をご確認ください。			自宅学習 課題提出締切 2024年 5月24日 メールにて提出		●「基礎研修Ⅲワークブック」P21〜22参照 ●作成した課題はメールで提出し、ソーシャルワーク理論系集合研修1当日に手元にも準備すること(事前に送付する資料等をよく確認し、同じグループの方の分も手元に準備すること)	※課題様式は当会ホームページの「注目情報」からダウンロードできます。	
	0 オリエンテーション	説明(15分)	生涯研修センター運営委員			9:30~9:45			
実践評価・実践研究系科目Ⅰ群	実践評価・実践研究系集合研修1	1 事例研究の方法としてのケースカンファレンス	eラーニング まとめ(90分) 演習(90分) ※途中休憩10分	国際こども福祉カレッジ 廣川真之輔 氏 (当会会員)	2024年 6月2日(日)	9:45~12:55	●この研修は、上記実践評価・実践研究系のeラーニング①〜④をすべて視聴済でない、と参加できない。		
ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ群	ソーシャルワーク理論系集合研修1	2 実践事例演習Ⅱ 報告会	報告会(210分) ※休憩10分×2	(公社)新潟県社会福祉士会生涯研修センター 運営委員 早川義明・福田泰紀	2024年 6月2日(日)	13:55~17:45	●この研修は、上記ソーシャルワーク理論系事前課題の提出がないと参加できない。 ●報告会での報告をもって修了評価とする。報告の内容が本科目の内容を理解できていると講師が判断した場合に合格とする。(受講者は報告会必ず1回以上発表を行っていることが必要となる)		
実践評価・実践研究系科目Ⅰ群	実践評価・実践研究系eラーニング	⑤ 実践研究のための事例のまとめ方	eラーニング視聴		自宅学習 視聴・提出期限 2024年 6月7日	講義80分 テスト	●この研修は、【実践評価・実践研究系集合研修1】を受講済みでない受講できない。 ●eラーニング視聴後、非会員の方・他県からの振替受講の方は、受講証明書をメールに添付して提出		
		⑥ eラーニング修了テスト							
実践評価・実践研究系科目Ⅰ群	実践評価・実践研究系中間課題	上記実践評価・実践研究系eラーニング⑤を視聴した上で、指定のフォーマットに基づいて自身の実践事例の記録を作成してください。 ※現在業務についておらず、過去に実践をされていたことのある方は、過去の実践を改めて振り返って課題を作成してください。 ※今までに一度も実践経験のない方については、ボランティアや実習で関わったケース、親族等の身近な人などを想定して課題を作成してください。			自宅学習 課題提出締切 2024年 6月21日 メールにて提出		●「基礎研修Ⅲワークブック」P17〜19参照 ●作成した課題はメールで提出し、実践評価・実践研究系集合研修2当日に手元にも準備すること(事前に送付する資料等をよく確認し、同じグループの方の分も手元に準備すること)	※課題様式は当会ホームページの「注目情報」からダウンロードできます。	
ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ群	ソーシャルワーク理論系事後課題(修了レポート)	「実践事例演習Ⅱ 報告会」における講義や演習をふまえて、指定のフォーマットでレポートを作成してください。			自宅学習 課題提出締切 2024年 7月5日 メールにて提出		●「基礎研修Ⅲワークブック」P38参照		※課題様式は当会ホームページの「注目情報」からダウンロードできます。
実践評価・実践研究系科目Ⅰ群	実践評価・実践研究系集合研修2	3 模擬事例検討会	eラーニング まとめ(30分) 講義(80分) 演習(210分) ※休憩60分 途中休憩10分×3	国際こども福祉カレッジ 廣川真之輔 氏 (当会会員)	2024年 7月7日(日)	9:30~16:00 昼休憩60分含む	●この研修は、実践評価・実践研究系のeラーニング⑤⑥のすべてを視聴済で、かつ、上記実践評価・実践研究系中間課題を提出できないと受講できない。		
権利擁護・法学系科目Ⅰ群	権利擁護・法学系事前課題	「基礎研修Ⅲワークブック」P43〜44の事前学習資料を読み、「意思決定の支援の必要性」についてのあなたの考えを、ホームレスを例に挙げて、1200字程度にまとめてください。 その際、「判断能力」「アセスメント」「エンパワメント」という言葉を必ず用いてください。			自宅学習 課題提出締切 2024年 7月20日 Googleフォームにて提出		●「基礎研修Ⅲワークブック」P42参照 ●課題は専用フォーム(Googleフォーム)を利用して提出し、権利・権利擁護法学系集合研修1当日に手元にも準備すること		
実践評価・実践研究系科目Ⅰ群	実践評価・実践研究系事後課題(修了レポート)	実践評価・実践研究系中間課題で作成した実践事例記録を、実践評価・実践研究系集合研修2で発表し、他の受講者からフィードバックしてもらったうえで、その内容を修正する。 なお、演習で得た気づき(誰からどんな質問等を(誰が)受けてどう答えたのか、(自分)はどんな根拠をもって発表要旨原稿に修正を加えたのか)等を別紙にまとめ、併せて提出してください。			自宅学習 課題提出締切 2024年 8月2日 メールにて提出				
権利擁護・法学系科目Ⅰ群	権利擁護・法学系eラーニング	① 意思決定の支援	eラーニング視聴		自宅学習 視聴・提出期限 2024年 8月2日	講義90分 テスト	●上記権利擁護・法学系科目事前課題を提出後に視聴のこと ●この研修は、前述の【ソーシャルワーク理論系集合研修1】【実践評価・実践研究系集合研修1〜2】で受講できなかったものがある場合でも受講できる。 ●eラーニング視聴後、非会員の方・他県からの振替受講の方は、受講証明書をメールに添付して提出		
		② eラーニング修了テスト							
権利擁護・法学系科目Ⅰ群	権利擁護・法学系集合研修1	4 意思決定の支援	eラーニング まとめ(30分) 演習(270分) ※休憩60分 途中休憩10分×3	新潟県社会福祉士会理事 事・ばあどあな新潟会員 本間奈美 氏	2024年 8月18日(日)	9:30~16:00	●この研修は、上記権利擁護・法学系事前課題を提出し、かつ、権利擁護・法学系のeラーニング①②のすべてを受講済でない受講できない。 ●この研修は、前述の【ソーシャルワーク理論系集合研修1】【実践評価・実践研究系集合研修1〜2】で受講できなかったものがある場合でも受講できる。		

※以降の集合研修については、開催する科目の順番は問わない。ただし、必ず科目群ごとでまとめて開催すること。

科目群		課目名	形式	講師等	日程	時間	注意事項	備考	進捗管理用
地域開発・政策系科目 I 群	地域開発・政策系事前課題	所属組織が所在する自治体で策定している地域福祉計画等を読み、あなたが支援している利用者を想定しながら (ア)地域福祉計画等のどの部分が、利用者の生活にどのように関係しているか (イ)実際に支援する場合、利用者に対する支援にどのように活用できるか (ウ)利用者に対する支援と地域福祉計画等とを結び付けて考える場合に課題となりそうなのはなにか (ア)～(ウ)の各項目をふまえて1200字～1500字程度のレポートにまとめてください。			自宅学習 課題提出締切 2024年 8月30日 Googleフォームにて提出		●「基礎研修Ⅲワークブック」P58参照 ●課題は専用フォーム(Googleフォーム)を利用して提出し、地域開発・政策系集合研修1当日に手元にも準備すること		
地域開発・政策系科目 I 群	地域開発・政策系e-ラーニング	① 視聴前チェック ② 地域における福祉活動の実際1～地域における福祉活動～ ③ e-ラーニング修了テスト	e-ラーニング視聴		自宅学習 視聴・提出期限 2024年 9月6日	講義90分 テスト	●上記地域開発・政策系事前課題を提出後に視聴のこと ●この研修は、前述の「ソーシャルワーク理論系集合研修1」【実践評価・実践研究系集合研修1・2】【権利擁護・法学系集合研修1】で受講できなかったものがある場合でも受講できる。 ●e-ラーニング視聴後、非会員の方・他県からの振替受講の方は、受講証明書をメールに添付して提出		
地域開発・政策系科目 I 群	地域開発・政策系集合研修 1	5 地域における福祉活動の実際1～地域における福祉活動～	e-ラーニング まとめ(20分) 演習(270分) ※昼休憩60分 途中休憩10分×2	新潟医療福祉大学 青木 茂 氏 (当会会長)	2024年 9月14日(土)	9:30～15:40	●この研修は、上記地域開発・政策系事前課題を提出し、かつ、地域開発・政策系e-ラーニング①～③のすべてを視聴済でない受講できない。 ●この研修は、前述の「ソーシャルワーク理論系集合研修1」【実践評価・実践研究系集合研修1・2】【権利擁護・法学系集合研修1】で受講できなかったものがある場合でも受講できる。		
権利擁護・法学系科目 I 群	権利擁護・法学系事後課題(修了レポート)	自分が対応する「意思決定の支援が必要な対象者」を想定し、「意思決定の支援の必要性」の判断根拠を示したうえで、想定される支援プロセスを2000字程度のレポートにまとめてください。 ※現在実務についておらず、過去に実践をしていたことのある方は、過去の実践を改めて振り返って課題を作成してください。 ※今まで一度も実践経験のない方については、ボランティアや実習で関わったケース、親族等の身近な人などを想定して課題を作成してください。			自宅学習 課題提出締切 2024年 9月20日 Googleフォームにて提出		●「基礎研修Ⅲワークブック」P58参照		
地域開発・政策系科目 I 群	地域開発・政策系中間課題	① あなたが現在支援している利用者、あるいは過去に支援していた利用者を想定しながら、「ヒアリングシート(別紙様式)」を記入してください。 ② ①で作成したヒアリングシートをもとに、「企画シート(別紙様式)」を作成してください。その際、「企画シート」の下端にある「②事後課題」の欄は空欄のままにしてください。			自宅学習 課題提出締切 2024年 10月11日 メールにて提出		●「基礎研修Ⅲワークブック」P95～100参照 ●課題はメールで提出し、地域開発・政策系集合研修2当日に手元にも準備すること(事前に送付する資料等をよく確認し、同じグループの方の分も手元に準備すること)	※課題様式は当会ホームページの「注目情報」からダウンロードできます。	
地域開発・政策系科目 I 群	地域開発・政策系集合研修 2	6 地域における福祉活動の実際2～地域の課題解決に向けた具体策について～	演習(360分) ※昼休憩60分 途中休憩10分×3	新潟医療福祉大学 青木 茂 氏 (当会会長)	2024年 10月26日(土)	9:30～17:00	●この研修は、【地域開発・政策系集合研修1】を受講済み、かつ、上記地域開発・政策系中間課題を提出できないと受講できない。		
サービス管理・経営系科目 I 群	サービス管理・経営系e-ラーニング	① 視聴前チェック ② 社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会議運営 ③ 福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント ④ リスクマネジメントと苦情解決システム ⑤ e-ラーニング修了テスト	e-ラーニング視聴		自宅学習 視聴・提出期限 2024年 11月8日	講義90分 テスト 講義90分 テスト 講義90分 テスト	●予習として、基礎研修テキストに目を通してください。 ●この研修は、前述の「ソーシャルワーク理論系集合研修1」【実践評価・実践研究系集合研修1・2】【権利擁護・法学系集合研修1】【地域開発・政策系集合研修1・2】で受講できなかったものがある場合でも受講できる。 ●e-ラーニング視聴後、非会員の方・他県からの振替受講の方は、受講証明書をメールに添付して提出		
サービス管理・経営系科目 I 群	サービス管理・経営系集合研修 1	7 社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会議運営	e-ラーニング まとめ(30分) 演習(90分)		2024年 11月16日(土)	9:30～11:30	●予習として、基礎研修テキストに目を通してください。		
サービス管理・経営系科目 I 群	サービス管理・経営系集合研修 2	8 福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント	e-ラーニング まとめ(30分) 演習(90分)	社会福祉法人のぞみの 家福社会 統括施設長 渡辺 陽一 (当会会長)		12:30～14:30	●この研修は、前述の「ソーシャルワーク理論系集合研修1」【実践評価・実践研究系集合研修1・2】【権利擁護・法学系集合研修1】【地域開発・政策系集合研修1・2】で受講できなかったものがある場合でも受講できる。		
サービス管理・経営系科目 I 群	サービス管理・経営系集合研修 3	9 リスクマネジメントと苦情解決システム	e-ラーニング まとめ(30分) 演習(90分)			14:40～16:40			
サービス管理・経営系科目 I 群	サービス管理・経営系事前課題	事前課題シート①～④(指定フォーマット)を作成してください。			自宅学習 課題提出締切 2024年 11月29日 メールにて提出		●「基礎研修Ⅲワークブック」P111～114参照 ●課題はメールで提出し、サービス管理・経営系集合研修4当日に手元にも準備すること	※課題様式は当会ホームページの「注目情報」からダウンロードできます。	
地域開発・政策系科目 I 群	地域開発・政策系事後課題(修了レポート)	◆地域開発・政策系中間課題で作成した「企画シート」に対して、 ① 地域開発・政策系集合研修2の演習で助言された「より良くするための工夫」を参考に、「企画シート」の修正を行い「完成版」を作成してください。 ② 修正した「企画シート」をもとに、企画を具体化するための今後の方向性について500字程度でまとめてください。 ③ 企画の具体化や、地域課題を解決するにあたり、あなたが所属する組織に求められている課題や今後の方向性について1200字～1500字程度でまとめてください。			自宅学習 課題提出締切 2024年 12月13日 メールにて提出		●「基礎研修Ⅲワークブック」P102参照		
サービス管理・経営系科目 I 群	サービス管理・経営系集合研修 4	10 事例研究(苦情、リスク、サービス評価)	演習(300分) ※昼休憩60分 途中休憩10分×5	社会福祉法人のぞみの 家福社会 統括施設長 渡辺 陽一 (当会会長)	2024年 12月14日(土)	9:30～16:45	●この研修は、【サービス管理・経営系集合研修1～3】を受講済み、かつ、上記サービス管理・経営系事前課題が提出できないと受講できない。		
人材育成系科目 I 群	人材育成系事前課題1(スーパーバイジョンのモデルセッション)	「様式第1号スーパーバイジョンの自己チェックシート(別紙様式)」を使用し、自身の状況について記入してください。 ※シートの記入方法は「基礎研修Ⅲワークブック」P126に掲載されています。よく読んで記入してください。自身を振り返る良い機会ですので、「評価の理由等」欄も記入してください。 ※様式の「表2 スーパーバイジョンを受けたいテーマ」【事前面談前】まで記入してください。			自宅学習 課題提出締切 2024年 12月20日 メールにて提出		●「基礎研修Ⅲワークブック」P125～136参照 ●課題はメールで提出し、人材育成系科目集合研修1当日に手元にも準備すること(事前に送付する資料等をよく確認し、同じグループの方の分も手元に準備すること)	※課題様式は当会ホームページの「注目情報」からダウンロードできます。	

科目群		課題名	形式	講師等	日程	時間	注意事項	備考	進捗管理用
人材育成系科目 I 群	人材育成系事前課題2 (新人教育プログラム)	①あなたの日頃の取り組みを振り返って、所定の様式(別紙「新人教育プログラム(演習)事前課題:自己チェックシート」)を記入してください。また、「組織のなかにおいて」「援助者として」それぞれについて、課題だと思っているところを具体的に書いてください。最後に全体を記入してみたいことを簡単に書いてください。 ②職場の研修プログラムを、所定の様式(別紙「研修プログラム」)に記入してください。ほかの人に説明することを想定して整理してください。 ※研修の対象者はおおむね1~3年目の職員を対象にしてください。 ※職場を紹介するためのパンフレットのほか、研修プログラムや体系で参考となる資料があれば添付してください。			自宅学習 課題提出期限 2024年 12月20日 メールにて提出		●「基礎研修Ⅲワークブック」P167~172参照 ●課題はメールで提出し、人材育成系科目集合研修2当日に手元にも準備すること(事前に送付する資料等をよく確認し、同じグループの方の分も手元に準備すること)	※課題様式は当会ホームページの「注目情報」からダウンロードできます。	
人材育成系科目 I 群	人材育成系e-ラーニング	① スーパービジョンのモデルセッション ② 新人教育プログラム ③ e-ラーニング修了テスト	e-ラーニング視聴		自宅学習 視聴・提出期限 2025年 1月10日	講義120分 テスト 講義60分 テスト	●上記人材育成系事前課題1を提出後に視聴すること ●この研修は、前述の【ソーシャルワーク理論系集合研修1】【実践評価・実践研究系集合研修1・2】【権利擁護・法系系集合研修1】【地域開発・政策系集合研修1・2】【サービス管理・経営系集合研修1~4】で受講できなかったものがある場合でも受講できる。 ●e-ラーニング視聴後、非会員の方・他県からの振替受講の方は、受講証明書をメールに添付して提出 ●上記人材育成系事前課題2を提出後に視聴すること ●この研修は、前述の【ソーシャルワーク理論系集合研修1】【実践評価・実践研究系集合研修1・2】【権利擁護・法系系集合研修1】【地域開発・政策系集合研修1・2】【サービス管理・経営系集合研修1~4】【人材育成系集合研修1】で受講できなかったものがある場合でも受講できる。 ●e-ラーニング視聴後、非会員の方・他県からの振替受講の方は、受講証明書をメールに添付して提出		
サービス管理・経営系科目 I 群	サービス管理・経営系事後課題(修了レポート)	①サービス管理・経営系集合研修4の演習で学んだ「苦情対応からサービス改善への一連の流れ」をふまえ、自身の所属組織の枠組みを念頭におき、苦情が発生した後の対応について、対応の働きかけ先・役割分担(担当者・対応時期・方法(手段))を指定のフォーマットでまとめてください。 ②これまでのサービス管理・経営系の講義・演習を通して学んだことを参考にして、所属組織でサービス管理・サービス改善を行う場合の課題について800~1200字程度でレポートにまとめてください。			自宅学習 課題提出締切 2024年 1月17日 メールにて提出		●「基礎研修Ⅲワークブック」P122~123参照	※課題様式は当会ホームページの「注目情報」からダウンロードできます。	
人材育成系科目 I 群	人材育成系集合研修 1	11 スーパービジョンのモデルセッション	e-ラーニング まとめ(30分) 演習(120分) ※途中休憩10分	認定機構スーパーバイザー登録者		9:30~12:10	●この研修は、上記人材育成系事前課題1を提出し、かつ、人材育成系のe-ラーニング①を視聴済でない人と受講できない。 ●この研修は、前述の【ソーシャルワーク理論系集合研修1】【実践評価・実践研究系集合研修1・2】【権利擁護・法系系集合研修1】【地域開発・政策系集合研修1・2】【サービス管理・経営系集合研修1~4】で受講できなかったものがある場合でも受講できる。		
人材育成系科目 I 群	人材育成系集合研修 2	12 新人教育プログラム	e-ラーニング まとめ(30分) 演習(240分) ※休憩10分×2	社会福祉法人つばめ福祉会 サービス管理室長 佐野一美氏 (当会会員)	2025年 1月25日(土)	13:10~18:00	●この研修は、上記人材育成系事前課題2を提出し、かつ、人材育成系のe-ラーニング②を視聴済でない人と受講できない。 ●この研修は、前述の【ソーシャルワーク理論系集合研修1】【実践評価・実践研究系集合研修1・2】【権利擁護・法系系集合研修1】【地域開発・政策系集合研修1・2】【サービス管理・経営系集合研修1~4】【人材育成系集合研修1】で受講できなかったものがある場合でも受講できる。 ●「新人教育プログラム」の演習の中で後進育成の研修プログラムを立案する。その取り組みをもって修了評価とする。プログラムの完成をもって合格とする。		
	※事務連絡	13 生涯研修制度について	説明(15分)	生涯研修センター運営委員		18:00~18:15		※事務連絡(成年後見制度・SV、生涯研修制度管理システム等に関する説明等)	
人材育成系科目 I 群	人材育成系事後課題(修了レポート)	人材育成系集合研修2での講義や演習をふまえて、指定のフォーマットでレポートを作成してください。(各テーマについて300字以上記入してください。)			自宅学習 課題提出締切 2025年 2月21日 メールにて提出		●「基礎研修Ⅲワークブック」P181参照	※課題様式は当会ホームページの「注目情報」からダウンロードできます。	